

小山工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	英語Ⅲ
科目基礎情報						
科目番号	0052		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義・演習		単位の種別と単位数	履修単位: 3		
開設学科	建築学科		対象学年	3		
開設期	通年		週時間数	3		
教科書/教材	Science in Progress, Listening Upgrade for The TOEIC Test, The 1500 Core Vocabulary for The TOEIC Test - Revised Edition -					
担当教員	関根 健雄					
到達目標						
1. 最先端の科学研究を扱った英語で提供される科学記事を読んで理解することができる 2. 科学分野の記事の理解に役立つ文法事項を理解することができる 3. 情報を理解して概要を把握し、英文の要点を理解して質問や問題に答えることができる 4. リスニング問題への取り組みを通してリスニング能力を伸長することができる						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	科学に関する英文について正確に理解し、関連する問題に正確に答えることができる		科学に関する英文について理解し、関連する問題に答えることができる		科学に関する英文について理解できず、関連する問題に答えられない	
評価項目2	科学に関する英文中で使用される文法事項について正確に理解し、適切に運用することができる		科学に関する英文中で使用される文法事項について理解し、運用することができる		科学に関する英文中で使用される文法事項について理解できず、運用することができない	
評価項目3	リスニングに積極的に取り組み、概要と要点を正確に理解し、問題に適切に解答することができる		リスニングに取り組み、概要と要点を理解し、問題に答えることができる		リスニングに取り組むことができない。また、概要と要点が理解できず、問題にも答えることができない	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 ③						
教育方法等						
概要	この授業は最先端の科学研究に関する幅広い題材を通して、基礎的な英文読解力の向上を主な目的とする。語彙と文法事項の伸長とともに、TOEICのリスニングに必要な技能を身につける。音声、ハンドアウトに加え、PowerPointによる資料の提示、Microsoft365の機能やLMSを活用して授業を進めていく。					
授業の進め方・方法	Listening (Listening Upgrade for The TOEIC Test) [1] Listening Strategy [2] Listening activity [3] Dictation [4] Reading Aloud Reading (Science in Progress) [1] 語彙や関連する情報についての学習 [2] 英文読解 [3] 内容に関する問題 [4] 関連文法の理解と演習 [5] Listening, Dictation, Composition 語彙習得 (The 1500 Core Vocabulary for The TOEIC Test - Revised Edition -)					
注意点	前期は週2時間（90分×2）、後期は週1時間（90分）の授業を実施する。 教科書、ノート、辞書（電子辞書または紙の辞書）に加えスマートフォンまたはコンピュータを用意すること。 毎時間の予習として、単語や語句、文法事項についての確認をすること。 教科書のリンクから音声ファイル等をダウンロードして予習や復習に役立てることができる。 リスニング問題は、Microsoft365/Formsを活用して出題することがある。スマートフォンまたはコンピュータにMicrosoft365をインストールしておくこと。 授業で配付する資料や説明に使用するPowerPointについてはMicrosoft365/Teams上のフォルダに保存しておくので学習に役立ててほしい。 授業内容は学習状況によって変更することがある。その場合は授業やTeamsを用いて連絡をする。 年度末にTOEIC-IPを実施し、英語Ⅲにおける評価の20%に充てる。					
授業の属性・履修上の区分						
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Guidance Unit 1 Need a Creative Boost? Nap like Thomas Edison and Salvador Dali		ガイダンス 脳科学の科学記事に関する語句、表現、概要を把握する。	
		2週	Unit 1 Need a Creative Boost? Nap like Thomas Edison and Salvador Dali Unit 1 Part 1 Photographs 1		脳科学に関する科学記事読解と関連する問題を理解する。 TOEIC Part1に取り組み、理解する。	
		3週	Unit 1 Need a Creative Boost? Nap like Thomas Edison and Salvador Dali Unit 5 Part 2 Question-Response 1		脳科学に関する科学記事を読解し、関連する問題を理解する。 TOEIC Part2に取り組み、理解する。	
		4週	Unit 1 Need a Creative Boost? Nap like Thomas Edison and Salvador Dali Unit 6 Part 2 Question-Response 2		脳科学に関する科学記事を読解し、関連する問題を理解する。 TOEICのPart2に取り組み、理解する。	
		5週	Unit 1 Need a Creative Boost? Nap like Thomas Edison and Salvador Dali Unit 11 Part 3 Short Conversation 1		脳科学に関する科学記事を読解し、関連する問題を理解する。 TOEIC Part3の問題について復習する。	
		6週	Unit 1 Need a Creative Boost? Nap like Thomas Edison and Salvador Dali Unit 12 Part 3 Short Conversation 2		関連する文法（冠詞）やリスニング問題に取り組み理解する。 TOEIC Part3に取り組み、理解する。	

後期		7週	Unit 1 Need a Creative Boost? Nap like Thomas Edison and Salvador Dali Unit 19 Part 4 Short Talk 1	関連する文法（冠詞）やリスニング問題に取り組み理解する。 TOEIC Part4に取り組み、理解する。
		8週	前期中間試験 試験返却（問題解説・確認・復習）	
	2ndQ	9週	Unit 2 Curly the Curling Robot can Beat the Pros at Their Own Game Unit 2 Part 1 Photographs 2	AIとロボットの科学記事に関する語句、表現、概要を把握する。 TOEIC Part1に取り組み、理解する。
		10週	Unit 2 Curly the Curling Robot can Beat the Pros at Their Own Game Unit 7 Part 2 Question-Response 3	AIとロボットの科学記事に関する語句、表現、概要を把握する。 TOEIC Part2に取り組み、理解する。
		11週	Unit 2 Curly the Curling Robot can Beat the Pros at Their Own Game Unit 13 Part 3 Short Conversation 3	AIとロボット工学に関する科学記事を読解し、関連する問題を理解する。 TOEIC Part3に取り組み、理解する。
		12週	Unit 2 Curly the Curling Robot can Beat the Pros at Their Own Game Unit 14 Part 3 Short Conversation 4	AIとロボット工学に関する科学記事を読解し、関連する問題を理解する。 TOEIC Part3に取り組み、理解する。
		13週	Unit 2 Curly the Curling Robot can Beat the Pros at Their Own Game Unit 20 Part 4 Short Talk 2	関連する文法（句読点）やリスニング問題に取り組み理解する。 TOEIC Part4に取り組み、理解する。
		14週	Unit 2 Curly the Curling Robot can Beat the Pros at Their Own Game Unit 21 Part 4 Short Talk 3	関連する文法（句読点）やリスニング問題に取り組み理解する。 TOEIC Part4に取り組み、理解する。
		15週	科学記事読解に必要な文法事項の復習	これまでの内容の復習を行う
		16週	前期定期試験	
	3rdQ	1週	試験返却（問題解説・確認・復習） Unit 3 Italian Scientists Create Rising Pizza Dough without Yeast	食物アレルギーの科学記事に関する語句、表現、概要を把握する。
		2週	Unit 3 Italian Scientists Create Rising Pizza Dough without Yeast Unit 3 Part 1 Photograph 3	食物アレルギーに関する科学記事を読解し、関連する問題を理解する。 TOEIC Part2に取り組み、理解する。
		3週	Unit 3 Italian Scientists Create Rising Pizza Dough without Yeast Unit 6 This Mushroom-Based Leather Could be the Next Sustainable Fashion Material Unit 8 Part 2 Question-Response 4	関連する文法（助動詞）やリスニング問題に取り組み理解する。 環境科学に関する科学記事を読んで、概要を把握する（語句、表現）。 TOEIC Part2に取り組み、理解する。
		4週	Unit 6 This Mushroom-Based Leather Could be the Next Sustainable Fashion Material Unit 15 Part 3 Short Conversation 5	環境科学に関する科学記事を読解し、関連する問題を理解する。 TOEIC Part 3に取り組み、理解する。
		5週	Unit 6 This Mushroom-Based Leather Could be the Next Sustainable Fashion Material Unit 8 Research Shows Checking Your Phone is Contagious Like Yawning Unit 16 Part 3 Short Conversation 6	関連する文法（前置詞）やリスニング問題に取り組み理解する。 人間行動科学に関する科学記事に関する語句、表現、概要を把握する。 TOEIC Part 3に取り組み、理解する。
		6週	Unit 8 Research Shows Checking Your Phone is Contagious Like Yawning Unit 22 Part4 Short Talk 4	人間行動学に関する科学記事を読解し、関連する問題を理解する。 TOEIC Part4に取り組み、理解する。
		7週	Unit 8 Research Shows Checking Your Phone is Contagious Like Yawning Unit 23 Part4 Short Talk 5	関連する文法（数量表現）やリスニング問題に取り組み理解する。 TOEIC Part4に取り組み、理解する。
		8週	後期中間試験	
	4thQ	9週	試験返却（問題解説・確認・復習） Unit 10 Robot Jumps a Record-Breaking 100 Feet in the Air	ロボット工学の科学記事に関する語句、表現、概要を把握する。
		10週	Unit 10 Robot Jumps a Record-Breaking 100 Feet in the Air Unit 4 Part 1 Photograph Review	ロボット工学に関する科学記事を読解し、関連する問題を理解する。 TOEIC Part1の総復習をする。
		11週	Unit 10 Robot Jumps a Record-Breaking 100 Feet in the Air Unit 9 Part 2 Question-Response 5	関連する文法（数量表現）やリスニング問題に取り組み理解する。 TOEIC Part2に取り組み、理解する。
		12週	Unit14 Scientists Unveiled the World's First Living Robot Last Year, Now, They Can Reproduce Unit 10 Part 2 Question-Response Review	生体ロボットの科学記事に関する語句、表現、概要を把握する。 TOEIC Part 2の総復習をする。
		13週	Unit14 Scientists Unveiled the World's First Living Robot Last Year, Now, They Can Reproduce Unit 17 Part 3 Short Conversation 7	生体ロボットに関する科学記事を読解し、関連する問題を理解する。 TOEIC Part3に取り組み、理解する。
		14週	Unit14 Scientists Unveiled the World's First Living Robot Last Year, Now, They Can Reproduce Unit 15 New Tech Can Distinguish Brushwork of Different Artists Part 3 Short Conversation Review	関連する文法（接頭辞・接尾辞）やリスニング問題に取り組み理解する。 AIに関する科学記事を用いて、接頭辞・接尾辞を理解する。 TOEIC Part3の総復習をする。
		15週	Unit 15 New Tech Can Distinguish Brushwork of Different Artists Unit 24 Part 4 Short Talk Review	AIに関する科学記事を用いて、接頭辞・接尾辞を理解する。 TOEIC Part4の総復習をする。
		16週	後期定期試験	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	2	
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	2	

				中学で既習の語量の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	2	
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	2	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	2	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	2	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	2	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	2	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	2	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	2	
				実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	2	
			英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	2	
				英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内でのやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	2	
				英語でディスカッション(必要に応じてディベート)を行うため、学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。	2	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	2	
				関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフライティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。	2	
				関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	2	
				実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	2	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	2	
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	2	
				他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	2	
				日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	2	

評価割合

	Examination	Presentation	Mutual Evaluations between students	Behavior	Portfolio	Other	合計
総合評価割合	60	0	0	0	0	40	100
Basic Proficiency	60	0	0	0	0	40	100
Specialized Proficiency	0	0	0	0	0	0	0
Cross Area Proficiency	0	0	0	0	0	0	0